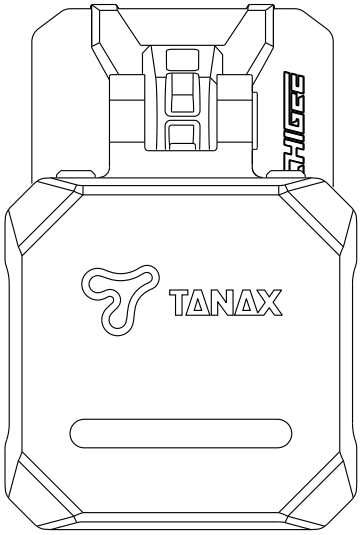
TANAX

SRS-055 ミリ波レーダーモジュール SR-1

<取扱説明書>



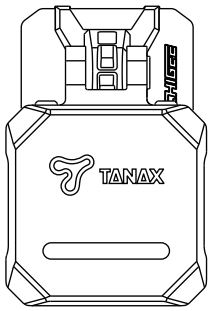
本製品はライディングの安全性を高めることを目的としていますが、ライダー自身の注意や判断に代わるものではありません。
常に周囲に注意を払い、安全なライディングを心がけてください。

■ 本書は紛失しないよう大切に保管してください。

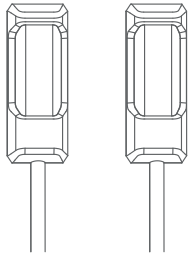
V1.1

CHIGEE

製品構成



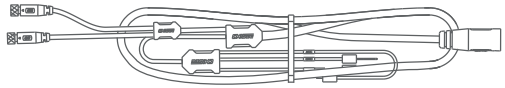
レーダーモジュール本体
（取付けブラケット付属） ×1



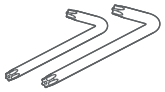
インジケーター×2



インジケーター取付けステー ×2



電源ケーブル ×1



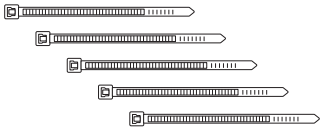
取付け工具 ×2



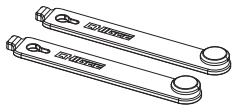
両面テープ ×1



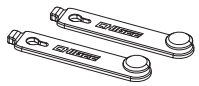
エレクトロタップ ×2



ナイロン結束バンド ×5



シリコンケーブルタイ(長) ×2

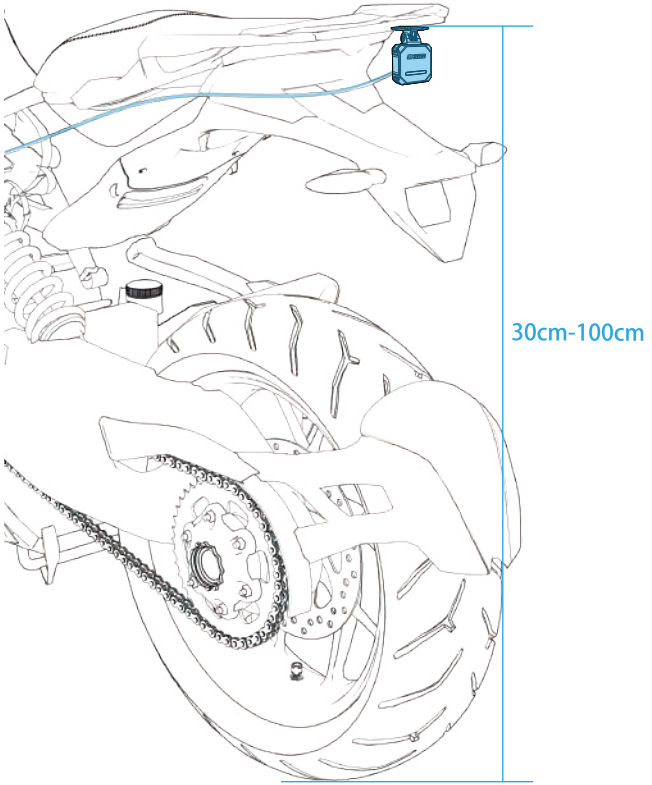


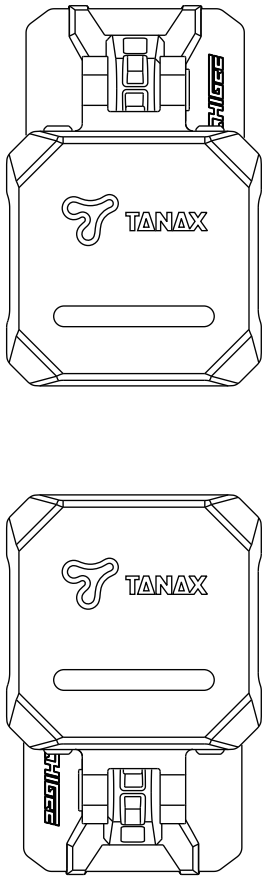
シリコンケーブルタイ(短) ×2

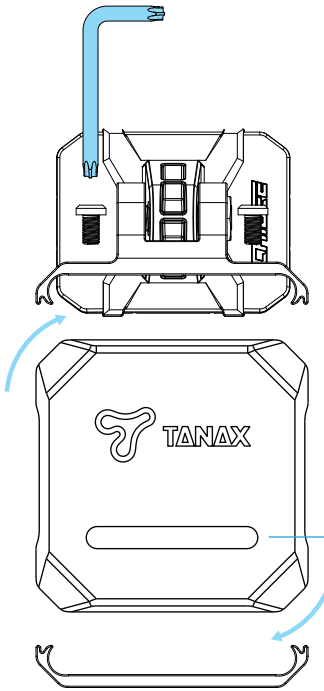
取り付け方法

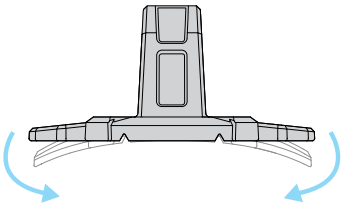
レーダーモジュールの取り付け

実際の設置状況に合わせてレーダーモジュールを調整し、水平に設置してください。設置高さは、地面から30～100cmとしてください。









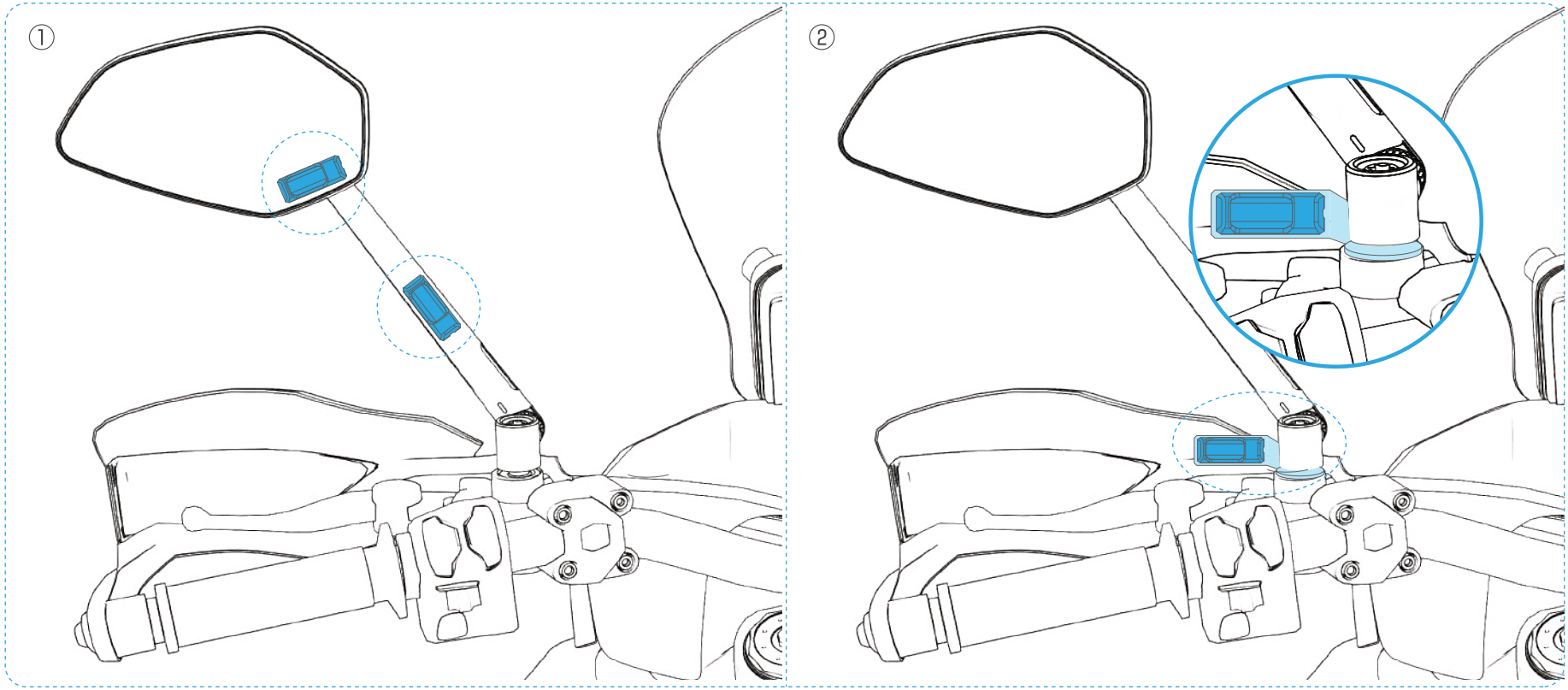
底面は折り曲げ可能

法令に基づき、日本仕様は警告灯が点灯しません。

インジケーターの取り付け

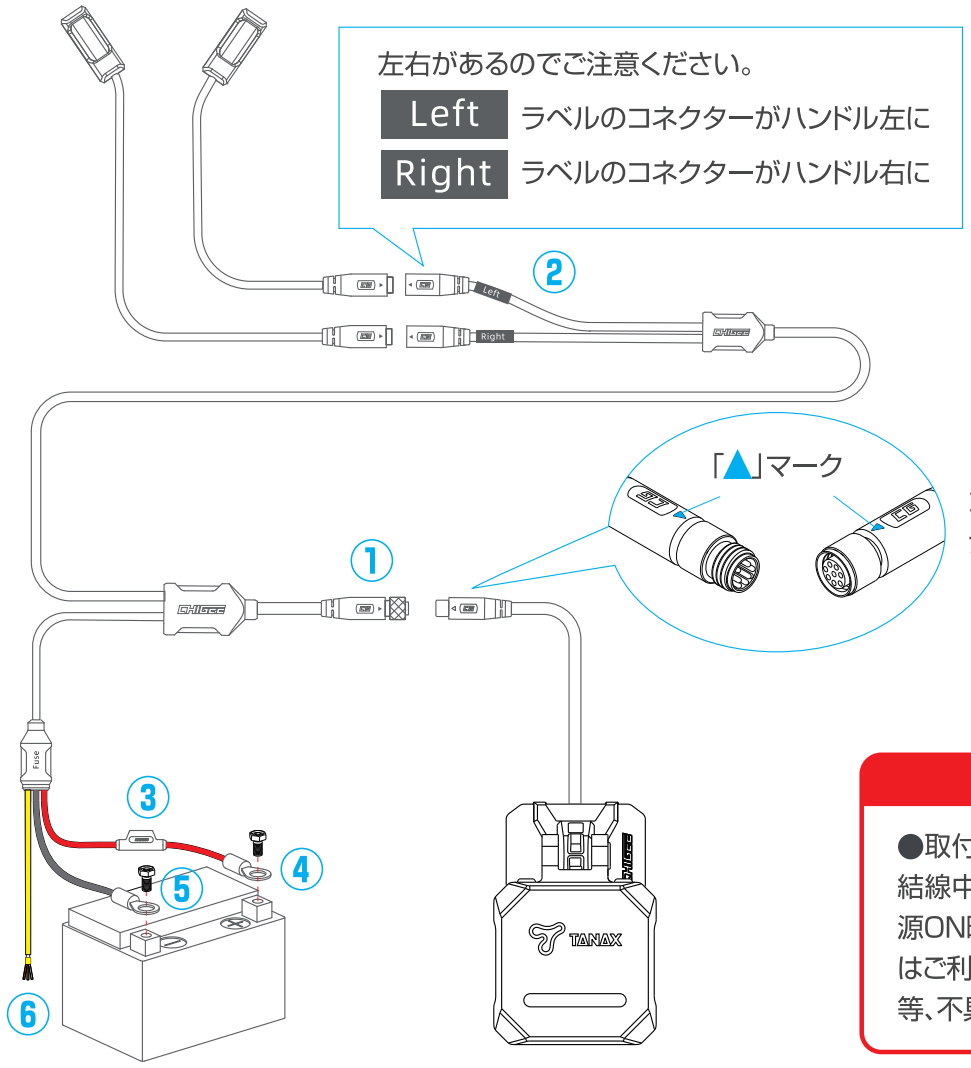
① 両面テープによる取り付け：インジケーターを車輌のミラーの適切な位置に直接貼り付けます。

② ステーを使用した取り付け：付属のインジケーター取付けステーを車輌とミラーの間に取り付けます。ミラーを固定した後、ステーの表面に警告インジケーターを貼り付けてください。



配線

下記の配線図に従って配線を行ってから車輌の電源を入れ、インジケーターが正常に点灯するか確認してください。



① 電源コネクター
② インジケーター接続コネクター
③ ヒューズボックス(3A)
④ 赤い線をバッテリーの+に接続します。
⑤ 黒い線をバッテリーの−に接続します。
⑥ 黄色い線をACC(イグニッション電源)に接続します。

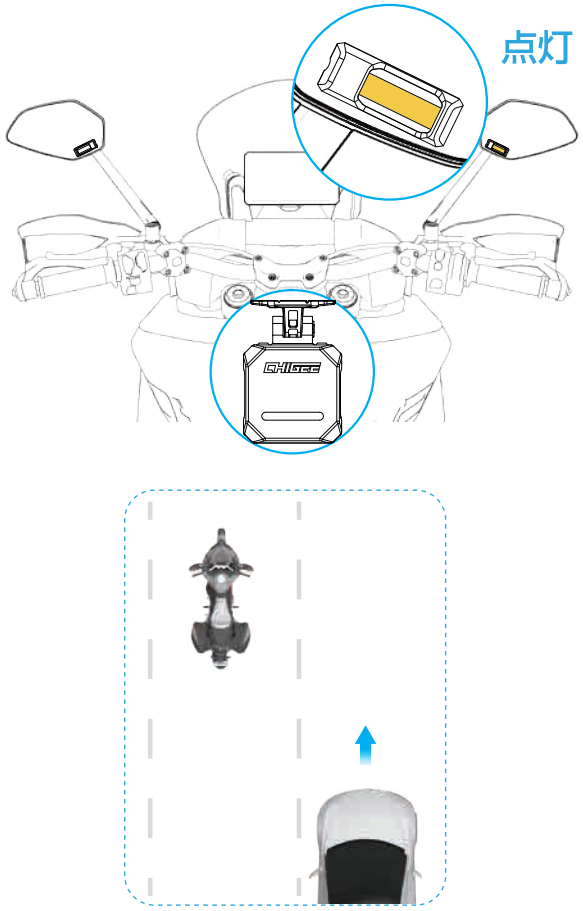
コネクターを「▲」マークに合わせてから差し込み、
ナットをしっかりと締め付けてください。

⚠ 注意

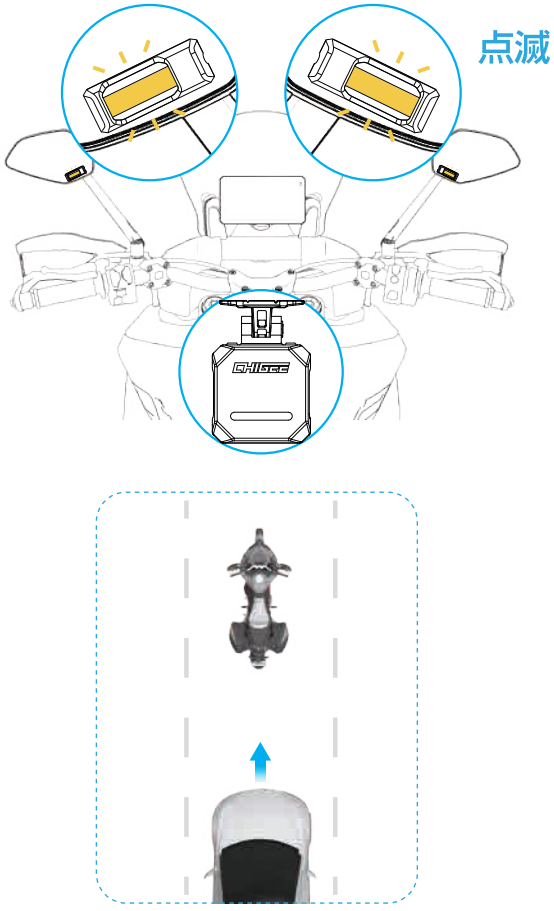
●取付け作業前に必ずバッテリーのマイナス端子(マイナスターミナル)を外してください。結線中にショートすることがあり、感電や車両火災の原因になります。●ACCは必ず車両の電源ON時に常時電流が流れている箇所に接続してください。●市販のアクセサリー電源ユニットはご利用いただけません。正常に起動/終了ができない、再起動を繰り返す、動作が安定しない等、不具合の原因になります。

インジケーター表示の説明

1. 後方から車両が追従または追い越しを行っている場合
   →その側のインジケーターが点灯し続けます。
   （警告範囲から外れると消灯します。）



2. 衝突の恐れがある車両が急速に接近している場合
   →すべてのインジケーターが高速で点滅します。



アラートの種類と作動条件

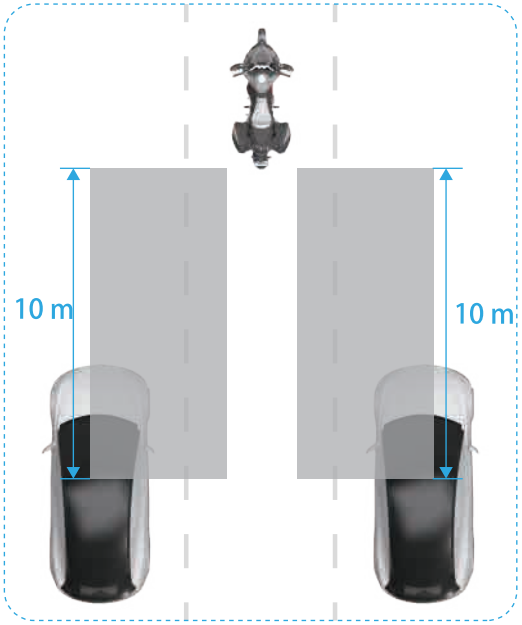
1.死角検知(BSD)

検知範囲

自車の後方約10mの範囲で左右の隣接車線に他の車輌が侵入した場合。

警告動作

自車の隣接車線に侵入した他車輌により、追い越される/同程度の速度で並走する/その他死角が生じ る状況に至った時、その車両が入った死角の側のインジケーターが点灯します。



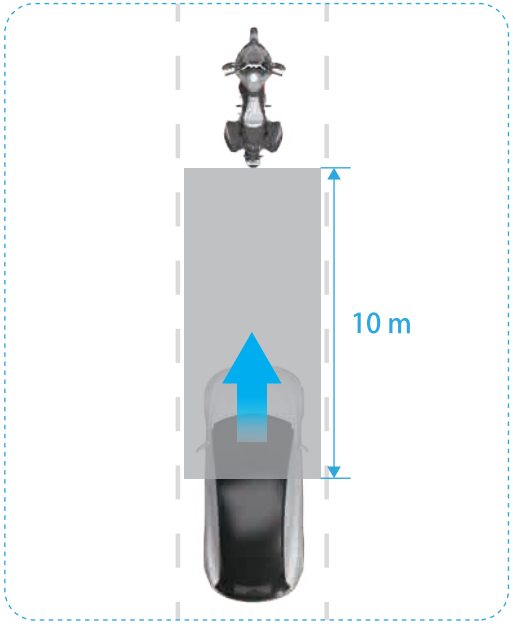
2.後方衝突警報(RCW)

検知範囲

自車の真後ろ約10m。

警告動作

後方から接近する他の車両が衝突するまでの時間(TTC)が警告しきい値に達すると、システムが警告を発し、左右のインジケーターが同時に点滅します。



3.レーンチェンジアシスト(LCA)

検知範囲

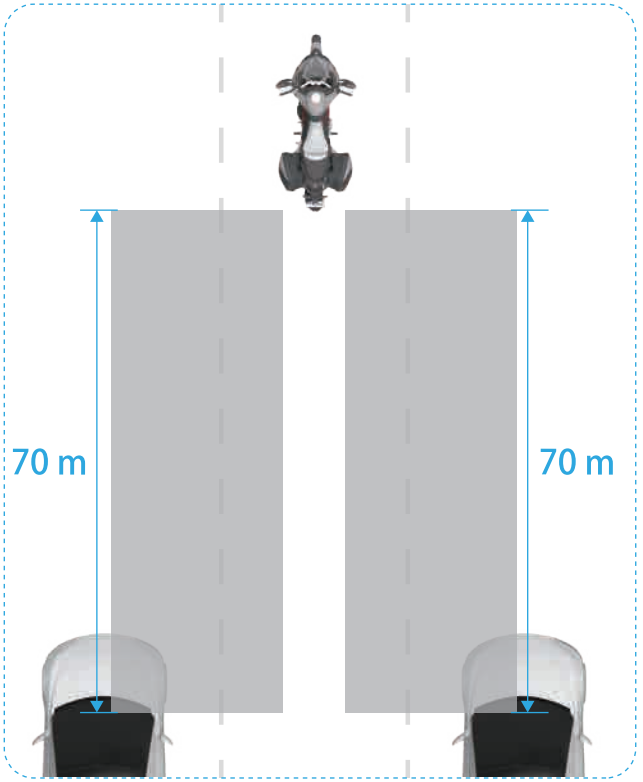
自車の後方約70m、左右の隣接車線。

警告動作

下記の警告作動条件が満たされると、該当する側のインジケーターが点灯します。車線変更を行う際の補助としてご活用ください。

警告作動タイミング

相対的な接近速度が高いほど、警告はより早い段階(より遠い距離)で発せられます。接近速度が低い場合は警告作動距離は短くなります。



デフォルトの警告作動条件

■ 低速時(時速20km以下)
約3秒以内の危険を検知すると警告を発します。

■ 中速時(20<車両速度≦60km/h)
約5秒以内の危険を検知すると警告を発します。

■ 高速走行時(60km/h超)
約10秒以内の危険を検知すると早期に警告を発します。

スマートライドモニターとペアリングして使う

本製品はスマートライドモニターとペアリングすることで、レーダーの探知結果をリアルタイム表示できます。また、後方カメラを利用した画像解析による死角検知機能よりさらに高精度な死角警告が可能になります。



1. レーダーをデバイスに接続する前に、デバイスを最新バージョンに更新してください。更新しない場合、動作不良の原因となる可能性 があります。

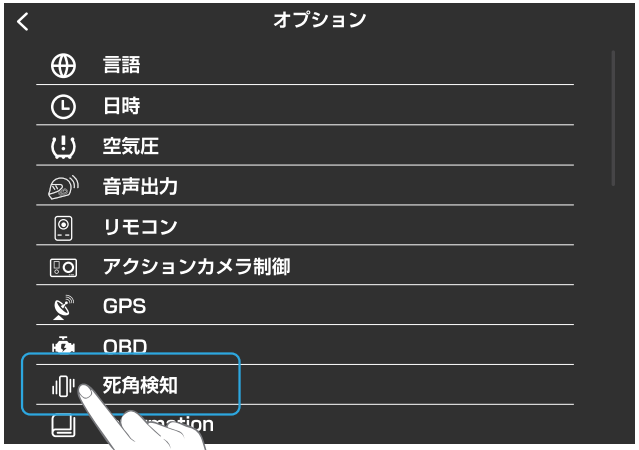
①スマートライドモニターのホーム画面→下段右端の【システム設定】→【更新】→【アップデートの確認】→ Wi-Fiもしくはテザリングでネットワークに接続 →【アップデートの確認】をタップします。

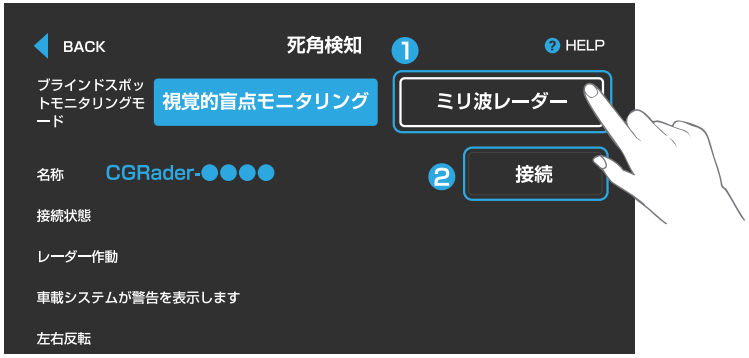
②新しいファームウェアバージョンが利用可能な場合は【今すぐ更新】をタップしてダウンロードしてください。ダウンロードが完了すると、デバイスは自動的に再起動します。ダウンロード中はデバイスの電源がオンのままになっていることを確認してください。

*予期せぬ停電やその他の問題によりファームウェアのアップデートが失敗し、デバイスの電源が入らない場合は、カスタマーサービスにご連絡ください。

サービス直通ダイヤル ： 04-7150-2457

2. アップデートが完了したら、【システム設定】→【オプション】→【死角検知】を開き、【ミリ波レーダー】を選択して、画面の指示に従いペアリングを完了させてください。





3. ペアリングが完了すると、プロメーター画面にレーダー警告インター フェースが表示されます。



4. レーダーを有効にすると、スマートライドモニターは視覚的な死角検知機能（後方カメラを利用した死角検知機能）を自動的に無効にし 、より精度の高い死角警告を行います。



⚠ 注意

- 本製品はライディングの安全性を高めることを目的としていますが、ライダー自身の注意や判断に代わるものではありません。常に周囲に注意を払い、安全なライディングを心がけてください。
- 走行中に画面表示を凝視することは思わぬ事故の原因原因となります。
- 画面表示はあくまで参考情報とし、最終的な安全確認は目視により行ってください。

CHIGEE GO APP

本製品はCHIGEE GOアプリでスマートフォンと接続し、機器登録を行うことで、ファームウェアのアップデートやデバイスの設定を行うことができます。ファームウェアは製品の制御プログラムのことで、更新（アップデート）することで細かなバグの修正や機能追加を行えます。

① QRコードをスキャンして「CHIGEE GO」アプリをダウンロードし、アカウント登録を行ってください。

② アプリ画面下の　【私の】→【私のデバイス】→【+デバイスを追加】→【Bluetooth 周辺機器】→【SR-1】の順にタップして、アプリの指示に従い機器登録を行ってください。



③ アプリに接続した後、ファームウェアの更新やデバイスの設定を行うことができます。



アプリ上に表示される製品画像は本製品と一部異なります。

製品仕様

品番/品名	SRS-055 ミリ波レーダーモジュール SR-1
本体寸法	42 x 42 x 18.5 mm
動作電圧/電力	12-18V DC,≤ 3W
送信 / 受信チャンネル数	2 Tx / 4 Rx
中心周波数	77 GHz
仰角(垂直)ビーム幅	90°
方位角(水平)ビーム幅	110°
検出範囲	70 m
防水仕様	本体 : IP68 / 警告ランプ : IP69

タナックス株式会社
千葉県流山市おおたかの森西3-5-7　〒270-0128
TEL：04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7,OTAKANOMORINISHI,NAGAREYAMA-SHI,CHIBA
270-0128 JAPAN　TEL.+81-4-7150-2450

TANAX WEBサイトへ
簡単アクセス!
https://www.tanax.co.jp

本製品の情報はこちらからもご覧になれます
SRS-055

TY3709062
Mpack0667